麻生区地域教育会議

・教育を語るつどいグループ

中学校区地域教育会議交流会　2回（25.7.30/26.1.28）

教育を語るつどい「川崎市のコミュニティスクールについて」（25.12.10）

地域の寺子屋交流会(25.10.29)

教育を語るつどいグループでは第 1 回の中学校区地域教育会議交流会でコミュニティスクールについて理解を深めたいとのご意見が多かったことをふまえ、川崎市の教育政策室学校運営協議会担当の鈴木指導主事を講師に迎えて“コミュニティスクールの役割と学校における地域教育コーディネーターの役割について”をお話いただきました。柿生中学校区の事例発表もあり、

「もっと各地域の活動報告を聞きたい」「他校の事例が聞けて非常に参考になった」等の感想がありました。第 2 回中学校区地域教育会議交流会では 9 月に行った第 1 回交流集会後の各中学校区、行政区の活動報告と今後の予定についての発表と情報交換を行いました。　やはりコミュニティスクールについての関心が高い方が多く「私もコミュニティスクールの理解が十分ではないので、他の中学校区の話をきけて参考になった」「各中学校によってコミュニティスクールに関する認識の違いを感じた、共通認識として理解を深めたい」「なるべくたくさんの事例が聞きたいので、もう少し多くの中学校区に交流会参加をして欲しい」とのアンケート結果がみられました。

・子ども会議グループ

青空子ども会議(25.11.22～23) 開催場所：黒川青少年野外活動センター

災害にそなえよう 深めよう ～私たちにできること～

1 日目は体験

オープニングは子ども委員の考えた防災クイズ

湯せんで焼きそばができた

被災時のトイレ問題とっても大事なことが分かった

夜のミッション・昼のミッションの火おこし体験からのお楽しみで

2 日目はみんなで会議そして発表

今年度は 1 泊 2 日での青空子ども会議でした。小学校 3 年生から中学校 2 年生迄 22 人の参加でした。1 日目の体験を基に 2 日目は自分たちにできることについて考え発表しました。東区長からコメントをしていただき充実した 2 日間でした。アンケートから、また来年も参加したいと思った 2 日間だったことがうかがえました。